

FACTORY AUTOMATION

三菱小容量UPS リニューアルのご提案



FRE@UPS

三菱小容量UPSリニューアルのご提案

忘れてませんか？UPSのリニューアル
設置から**10**年以上経過したUPSは
お取替えの時期です！

バッテリーだけ交換すれば
いいんじゃないの？！



1 | UPSリニューアルの必要性

① UPS本体の設計期待寿命は**10**年です。

UPSは有寿命部品を使用しているため、製品の更新が必要です。

② **設備停止による機会損失**が起きたら大変です！

部品の経年劣化によりUPSが故障した場合、万が一電源トラブルが発生した時に正常にバックアップできない可能性があるため、早めの更新をおすすめいたします。

【UPS本体の期待寿命目安※1】

一般販売品(汎用品)	三菱UPS
10kVA未満	5kVA未満
5~6年※2	10年※3

※1 UPSの期待寿命は周囲温度が10℃上昇すると半分になります。

※2 社団法人日本電機工業会発行資料より引用

※3 周囲温度25℃でご使用された場合



POINT

停電や瞬低など、不測の事態に活躍するUPS。
早めの更新で、設備の信頼性・安全性アップ！

2 | 最新のUPSならこんなメリットがあります！

FW-Sシリーズ

省エネ(高効率91%)

FW-S10-2.0K~5.0Kは3レベルインバータ回路を搭載し、効率が6%向上！電力ロスを削減し、省エネに貢献します。

※当社比：従来機種FW-Vシリーズ総合効率85%

省スペース

FW-Sシリーズは従来機種(FW-V)に比べ、高さ・幅・奥行共に小型化を実現！機器の小型化により、設置スペースの有効活用が可能です。

※一部の容量では該当しない寸法がございます。詳しくはカタログをご参照ください。

メンテナンス性の向上

FW-S10-2.0K~5.0Kは高寿命ファンを搭載。ファンの交換が必要なくなったため、ランニングコストを削減できます。

FW-Aシリーズ

使用環境にあわせた選択が可能

シャットダウンや設定を行う際に使用する外部インターフェースにRS-232Cコネクタに加えUSBを追加。(インターフェースの同時使用はできません)



FW-A10L-1.4K



FW-A10H-1.4K

FW-Fシリーズ

お客様で簡単にバッテリー交換が可能

FW-F10Hよりお客様でのバッテリー交換が可能になりました。



FW-F10-0.5K



FW-F10H-0.5K



※フロントカバーを取り外して、前面からバッテリーを簡単に交換。

3 | UPSのリニューアル手順

1 製造年月確認

UPS 本体側面の定格銘板に記載されているシリアルNo.より、製造年月を判別できます。

機種によってシリアルNo.の桁数が異なります。
※MELUPSシリーズは別途お問い合わせください

1. 機種によらずシリアルNo.の後の製造所固有記号がMF/HE/RDでないものは、2004年以前の生産品です。早めの更新検討をお願いします。
2. FW-A10Lは2012年10月までの生産機種のため、2桁目が5であった場合2005年製を示します。
3. FW-Vの2004年以降生産品のシリアルNo.見分け方(2004-2007年製⇔2014-2019年製)
 - ①2004-2007年製の製品副番・・・V～X
 - ②2014-2019年製の製品副番・・・D～N

ご使用のUPSは何年前のものでしょうか？



MITSUBISHI ELECTRIC	UPS		鉛蓄電池はリサイクルへ
MODEL	FW-S10-5.0K		
INPUT	1P2W100-120V, 50/60Hz		
OUTPUT	1P2W100-120V, 50/60Hz,		
RATED(INPUT)CURRENT	50A,		
OUTPUTPOWER	5.0kVA/4.0kW 50A		鉛蓄電池の総質量(55.0)kg
WEIGHT	108kg		
SERIAL	(A186727001)	RD	製造所固有記号
MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION		三菱電機株式会社	
MADE IN JAPAN			

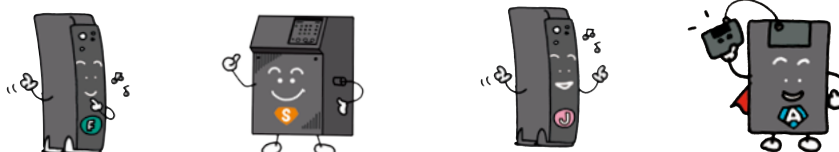
FW-S, FW-A10H, FW-F10H, FW-J	FW-P, FW-M, AX-M, AX-P, FW-V, FW-A10・A10L, FW-F10
シリアルNo. A196727001	シリアルNo. A93582001
製品副番: A 製造年: 17: 2017年 18: 2018年 製造月: 1~9: 1月~9月 X: 10月 Y: 11月 Z: 12月	製品副番: A 製造年: 9: 2009年 0: 2010年 1: 2011年 製造月: 1~9: 1月~9月 X: 10月 Y: 11月 Z: 12月
→ 2019年6月製造	→ 2009年3月製造

※1: FW-V(200Vタイプ)については2020年4月生産分よりシリアルNo.を10桁表示としています。
※2: 一部の機種は製番体系が異なります。

2 選定のポイント

- ① 定格電流、過負荷電流定格が同等か？
- ② 現在使用している機能が置き換えるUPSにも搭載されているか？
- ③ 負荷機器の動作による消費電流の変動や負荷機器増設の予定があるか？
(該当あれば余裕をもった容量選定をお勧めします。)

上記をご確認の上、P3「後継機種対応表」を参考に、適切な機種を選定してください。



3 設置・接続方法

UPSの負荷の電源を停止させてから交換を実施してください。

※ 外部バイパス回路を構成している場合は外部バイパス回路に切り替えてUPS交換を実施してください。

4 | 後継機種対応表

1. 常時インバータ給電方式

シリーズ名	西暦	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
FREQUPS FW-Mシリーズ														FW-V10-0.7K															
MELUPS UKシリーズ																													
PowerUPS AX-Pシリーズ (階調制御方式)																													
MELUPS UKシリーズ																													

2. 階調制御インバーター方式

シリーズ名	西暦	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
PowerUPS AX-Mシリーズ																												

3. ラインインタラクティブ給電方式

シリーズ名	西暦	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
FREQUPS FW-Aシリーズ																												

4. 常時商用給電方式

シリーズ名	西暦	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
FREQUPS FW-Pシリーズ	FW-P10-0.3K																											
FREQUPS FW-Fシリーズ	FW-F10-0.3K																											
FREQUPS FW-Jシリーズ	FW-J10-0.5K																											

※1: 〰️ は生産中止機種です。
 ※2: FW-V20-1.0Kについては2023年6月末にて受注中止予定です。
 ※3: FW-STR-1.0Kには組み合わせるUPS本体(FW-Sシリーズ)が必要となります。組み合わせ可能なUPSは三菱小容量UPS総合カタログをご参照ください。

5 | UPS ラインアップ

FW-S

OA機器からFA機器の様々なシーンに対応したハイクオリティモデル

入力電圧の変動があっても常にクリーンな電源を出力します。 ■通常時及びバックアップ時の電圧波形歪率は3%以下
 OA機器からFA機器の各種電源に最適の安心をもたらす ■バックアップ切替及びバックアップ運転からの復帰切替も無瞬断
 常時インバータ給電方式UPSです。 ■2.0K~5.0Kは常時インバータ給電方式で 総合効率91%を達成し省エネを実現
 ■製造現場で求められる“汚損度3”の環境に対応した耐環境仕様もラインアップ



FW-A

サーバの他、
FA機器の
電源保護も行える
スタンダードモデル



FW-J

正弦波出力で
PFC電源搭載機器の
バックアップに最適な
アッパーベーシックモデル



FW-F

コンパクトなサイズで
三菱シーケンサに
最適なベーシックモデル



機種	形式	仕様	標準価格(税抜)
FREQUPS FW-Sシリーズ	タワータイプ (端子台仕様)	FW-S10-0.7K 常時インバータ給電方式 0.7kVA	¥139,200
		FW-S10-1.0K 常時インバータ給電方式 1.0kVA	¥160,800
		FW-S10-1.5K 常時インバータ給電方式 1.5kVA	¥248,000
	タワータイプ (コンセント仕様)	FW-S10C-0.7K 常時インバータ給電方式 0.7kVA	¥146,400
		FW-S10C-1.0K 常時インバータ給電方式 1.0kVA	¥168,000
		FW-S10C-1.5K 常時インバータ給電方式 1.5kVA	¥252,000
	タワータイプ (10分仕様)	FW-S10L-0.7K 常時インバータ給電方式 0.7kVA	¥165,600
		FW-S10L-1.0K 常時インバータ給電方式 1.0kVA	¥189,600
	タワータイプ (耐環境仕様)	FW-S10T-0.7K 常時インバータ給電方式 0.7kVA	¥238,000
		FW-S10T-1.0K 常時インバータ給電方式 1.0kVA	¥274,000
	タワー・ラック兼用	FW-S10T-1.5K 常時インバータ給電方式 1.5kVA	¥396,000
		FW-S10T-3.0K 常時インバータ給電方式 3.0kVA	¥1,068,000
		FW-S10T-5.0K 常時インバータ給電方式 5.0kVA	¥1,872,000
		FW-S10TL-0.7K 常時インバータ給電方式 0.7kVA 5分仕様	¥268,000
		FW-S10TL-1.0K 常時インバータ給電方式 1.0kVA 10分仕様	¥309,600
		FW-S10R-1.5K 常時インバータ給電方式 1.5kVA	¥312,000
		FW-S10-2.0K 常時インバータ給電方式 2.0kVA	¥456,000
		FW-S10-3.0K 常時インバータ給電方式 3.0kVA 5分仕様	¥684,000
		FW-S10L-3.0K 常時インバータ給電方式 3.0kVA 10分仕様	¥708,000
		FW-S10-5.0K 常時インバータ給電方式 5.0kVA	¥1,248,000
タワータイプ トランスユニット	FW-STR-1.0K FW-Sシリーズ用トランスユニット 0.7kVA/1.0kVA	¥240,000	
FREQUPS FW-Vシリーズ	200Vタイプ	FW-V20-1.0K 常時インバータ給電方式 1.0kVA	¥354,000
		FW-V20-3.0K 常時インバータ給電方式 3.0kVA	¥900,000
		FW-V20-5.0K 常時インバータ給電方式 5.0kVA	¥1,716,000
FREQUPS FW-Aシリーズ	タワータイプ	FW-A10H-0.7K ラインインタラクティブ方式 0.7kVA	¥95,800
		FW-A10H-1.0K ラインインタラクティブ方式 1.0kVA	¥141,600
		FW-A10H-1.4K ラインインタラクティブ方式 1.4kVA	¥177,600
FREQUPS FW-Jシリーズ	タワー・ラック兼用	FW-J10-0.5K 常時商用給電方式(正弦波出力) 500VA	¥53,800
FREQUPS FW-Fシリーズ	タワー・ラック兼用	FW-F10H-0.3K 常時商用給電方式(矩形波出力) 350VA	¥35,800
		FW-F10H-0.5K 常時商用給電方式(矩形波出力) 500VA	¥47,800

※1：FW-Vシリーズの100V品は2019年8月末に生産終了いたしました。

※2：FW-V20-1.0Kについては2023年6月末にて受注中止予定です。

6 | 保守サービスについて

三菱電機では、UPSを最大限ご活用いただくための各種サービスを実施しています。

購入時の設置・インストールから購入後の保守、情報提供にいたるまで、頼りになるサービス体制で、安心・確実なシステム運用をバックアップします。

① オンサイト年間保守サービス (年間保守契約)

全国のサービス拠点から技術者を派遣し、お客様を訪問してUPSの保守サービス(修理・バッテリー)を行うサービスです。

③ センドバック保守サービス

不具合の生じたUPSを三菱電機システムサービス(株)の機電修理センターにお送りいただき、保守サービス(修理、保守部品交換)を行います。

⑤ バッテリー・ファン販売サービス

UPSに接続されているバッテリーには寿命があります。寿命を超えた使用は破裂・液漏れ等を引き起こし、最悪の場合は火災に至る場合がございますので早めの交換をお願い致します。

保守サービス対象機種

保守サービス対象機種	保守サービス対象地域
FREQUPS FW-Sシリーズ	日本国内
FREQUPS FW-Vシリーズ	
FREQUPS FW-Aシリーズ	
FREQUPS FW-Jシリーズ	
FREQUPS FW-Fシリーズ	

② オンコール保守サービス

お客様の要請にしたがい全国のサービス拠点から技術者が、お客様を訪問してUPSの保守サービス(修理・バッテリー)を行うサービスです。

④ ハードウェア設置、ソフトウェアインストールサービス

お客様を訪問してUPS本体の搬入・据付・接続や当社UPS管理ソフトウェア「FREQUSHIP」のインストールを行います。※電源工事は含まれません。

※保守サービス内容・料金など、詳しい情報は三菱電機FAサイト、または三菱電機システムサービス(株)の「保守サービスのご案内(三菱小容量UPS)」をご覧ください。

【三菱電機 FA サイト】 www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

ご採用に際してのご注意

- 本製品を、原子力用、電力用、航空宇宙用、医療用、乗用移動体用の機器あるいはシステムなど特殊用途への適用をご検討の際には、当社の営業担当窓口までご照会ください。
- 当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する補償については、当社は責任を負いかねます。

⚠ 安全に関するご注意

- 本カタログに記載された製品を正しくお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
- 安全のため接続は電気工事、電気配線などの専門技術を有する人が行ってください。

◎本品のうち、外国為替及び外国貿易管理法に定める安全保障貿易管理関連貨物(又は役務)に該当するものの輸出にあたっては、同法に基づく輸出(又は役務取引)許可が必要になります。
 ◎本品の使用(ハードウェア・ソフトウェア)による事故が発生しても、それに起因する損害及び二次的な波及損害の全ての補償には応じかねます。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業第一部(関東・甲信地区).....	〒110-0016	東京都台東区台東1-30-7(秋葉原アイマークビル3F).....	(03)5812-1353
本社関越機器営業部(新潟地区).....	〒950-8504	新潟県新潟市中央区東大通2-4-10(日本生命新潟ビル8F).....	(025)241-7227
北海道支社.....	〒060-0042	北海道札幌市中央区大通西3-11(北洋ビル).....	(011)212-3789
東北支社.....	〒980-0013	宮城県仙台市青葉区花京院1-1-20(花京院スクエア).....	(022)216-4557
北陸支社.....	〒920-0031	石川県金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル).....	(076)233-5501
中部支社.....	〒450-6423	愛知県名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビルヂング22F).....	(052)565-3341
関西支社.....	〒530-8206	大阪府大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪タワーA).....	(06)6486-4097
中国支社.....	〒730-8657	広島県広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル).....	(082)248-5296
四国支社.....	〒760-8654	香川県高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル).....	(087)825-0072
九州支社.....	〒810-8686	福岡県福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル).....	(092)721-2243

電話技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～17:00(祝日・当社休日を除く)

対象機種		電話番号
三菱小容量UPS	三菱小容量UPS	(052)799-9489

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。

三菱電機FAサイト

三菱電機 FA

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。